

東蒲だより



大田区立東蒲小学校

令和4年9月1日

<http://www.ota-school.ed.jp/touho-es/>

Tel 03-3732-9635 Fax 03-3732-9636

9月の目標

生活 「安全なくらしをしよう」
保健 「じょうぶなからだをつくろう」
給食 「食器をていねいに扱おう」

9月の学校行事

SC…スクールカウンセラー来校日

自由に課題を見つけて

校長 長井 哲郎

長い42日間の夏休み、東蒲小の子供たちは、普段できないことに挑戦するなど、充実した日々を送っていたことと思います。

私が毎年楽しみにしているイベントが「夏休み作品展」です。通常の授業では、教師がテーマを示して取り組む学習がほとんどですが、夏休みの自由研究、自由作品の宿題は、私たちが小学生の時からテーマは指定されない、要するに子供自ら自由に課題を見つけて取り組む学習です。毎年、私たち大人が思いつかないような発想で調べたり作ったりした力作が多く、子供たちも同学年、他学年の作品を目を輝かせて鑑賞しています。

この夏、私も子供たちに負けじと、「古都京都に息づく日本の伝統文化」と「将来の子供たちを支えるSTEAM教育」という二つの課題を見つけて自由研究をしています。仕事の制約もなく自分が納得するまで楽しく取り組み、調べたり体験したりする中で、今まで思いつかない新しい発想が生まれたりします。生涯学習という点でも、自由研究、自由作品は、いくつになってもチャレンジすべき生きがいの一つだと実感しています。

現在の学習指導要領の総則に「児童が自ら学習課題や学習活動を選択する機会を設けるなど、児童の興味・関心を生かした自主的、自発的な学習が促されるように工夫すること」とあります。

今までの学校の授業では、評価などの問題で、同じテーマで取り組ませる学習がほとんどでしたが、子供たちに自由にテーマを選ばせ、それぞれが感じた課題を自ら、または友人と協働、共感しながら解決していく学習を増やしていく必要があります。

夏休み作品展をはじめ、自由なテーマで調べ、体験し、創り上げる学習を増やすためには、学校だけでなく、地域、保護者の皆様との共通理解、協働が必要不可欠だと思います。

【夏休み作品展】保護者、地域の方の鑑賞について

- ・9月6日(火)～10日(土)
- ・8:15～16:45 (10日(土)のみ12:00まで)
- ・各教室前の廊下に展示してあります。

1	木	2学期始業式 避難訓練(引き渡し) 土曜時程 4時間授業	
2	金	給食始 4時間授業	SC
3	土		
4	日		
5	月	全校朝会 委員会活動	
6	火	夏休み作品展始	
7	水	漢字検定	
8	木		
9	金	安全指導日 サポートルーム指導始	SC
10	土	土曜授業登校日 土曜時程 夏休み作品展終 PTA 学年活動(5年・4年) 6年移動教室説明会	
11	日		
12	月	全校朝会 計測(6年)	
13	火	計測(3年・5年)	
14	水	計測(4年)	
15	木	学校保健委員会 4時間授業 9月給食費・演劇鑑賞教室料金 引き落とし	
16	金	計測(2年) 班長会 代表委員会	SC
17	土		
18	日		
19	月	敬老の日	
20	火	計測(1年)	
21	水	班活動	
22	木		
23	金	秋分の日	
24	土		
25	日		
26	月	全校朝会 クラブ活動	
27	火		
28	水	自転車教室3年(2校時)	
29	木	歯科検診(全学年)	
30	金		SC

- 9月の水泳指導はありません。(全学年)
- 9月の給食費の引き落としは、9月15日(木)です。10月実施の演劇鑑賞教室の料金も、同日に引き落とされます(全学年1200円)。給食費と合計して、ゆうちょ銀行の口座にご入金をお願いいたします。

プログラミング教育

担当 石井 崇

ここ何年かでよく聞くようになった「プログラミング的思考」という言葉。少し敬遠してしまうようなイメージを持ってしまう方もいるのではないのでしょうか。言葉では難しいように感じますが、私たちは普段の生活の中で自然と「プログラミング的思考」をしています。

では、ここで日常生活の中でのプログラミング的思考を例に考えてみましょう。

「夕飯にカレーを作るとき、効率よく作るためにはどんな手順で作りますか？」

まずはカレーのルーや野菜を用意するでしょうか。ジャガイモがなければスーパーに買いに行かなくてはなりませんね。でもカレーならお米と一緒に食べたいから、買い物に行く前にお米を炊いておいて……。スーパーで買うときに明日の朝ごはんも買っておけば……。

「どのように歩けば短時間で夕飯の買い物ができるか」や、「効率よく仕事をこなすにはどのような手順で取り組むか」など、頭の中で手順の組み合わせを考えることも「プログラミング的思考」です。そう考えてみると、意外と身近に感じませんか？ぜひご家庭でも、「プログラミング」について話題にしてみてくださいはいかがでしょうか。

音楽の様子

音楽専科 小林 奈津子

1学期の音楽室の様子をお伝えします。

- ♪ 1年生…毎回、「今日はなにを歌うの？」「けんぱんハーモニカはやる？」と、やる気に溢れた表情で音楽室に入ってきます。もちろん校歌はもうばっちり、リズム遊びも楽しく！明るく元気な1年生です。
- ♪ 2年生…1学期は、鍵盤ハーモニカの練習を頑張りました。そして、たくさん歌った、2年生オリジナルバージョンの「ドレミのうた」。ぜひ、お子さんに教えてもらい、お家で一緒に歌ってみてください。
- ♪ 3年生…ついにリコーダーデビュー！姿勢、持ち方、息の入れ方、指づかい…たくさんのことを考えて、試行錯誤しながら練習しています。30人の音色が綺麗に揃う日が、今から楽しみです。
- ♪ 4年生…3年生がリコーダーデビューしたかと思えば、4年生はリコーダーの先輩！今年度は、新しい運指や奏法も学習しました。練習曲「猫吹いちちゃった」がお気に入りの、パワフルな4年生です。
- ♪ 5年生…毎回の授業で、透き通るような綺麗な歌声を聴かせてくれる5年生。鑑賞する力や、合奏の表現力もきらりと光っています。「リボンのおどり」の合奏では、明るい響きで楽しく演奏できました。
- ♪ 6年生…リコーダーや鍵盤ハーモニカ、木琴等、器楽の学習を中心に行いました。名曲、「ラバースコンチェルト」の合奏では、音の重なりを感じながらクラス全員で丁寧に演奏することができました。

2学期以降も、児童一人一人の持っている感性を大切にしながら、音楽の授業が心豊かな表現活動の時間となるよう、励ましながら学習を進めていきます。

学校保健委員会

養護教諭 島田 早津樹

学校保健委員会とは、学校における健康問題を学校医、教職員、保護者とともに協議し、健康づくりを推進する会で、本校では、毎年1回開催されています。昨年度に引き続き、感染症予防の観点から、リモートでの開催となります。1学期の定期健康診断の結果のほか、6年生を対象に実施した「スマホ・タブレットの使用についてのアンケート」結果から、子どもたちとICT機器の付き合い方について考えていきたいと思えます。

コロナ禍になり、タブレットでの学習も本格的に導入され、ICT機器は、現代の生活に欠かせないものになってきています。これらのツールとの上手な付き合い方について、考えたいと思えます。

今回は、保護者の方の参加はお子さんのクロムブックを通じてリモート参加が可能です。健康診断の結果や会の様子は、保健だよりで後日ご報告いたします。学校保健委員会についての詳細は9月の保健だよりに掲載しますので、詳しくはそちらをご覧ください。